

12月20日 大東文化大学書き初め教室

7年が一斉に書き初めする様は、壮観です。机で書くより本格的に書けそうな気がしますから、場所は大切ですね。



お手本と半紙を折って、バランスを確認しながら書けるように準備しています。



上履きもきちんとそろえて置くと、書く姿勢も背筋が伸びる思いがします。

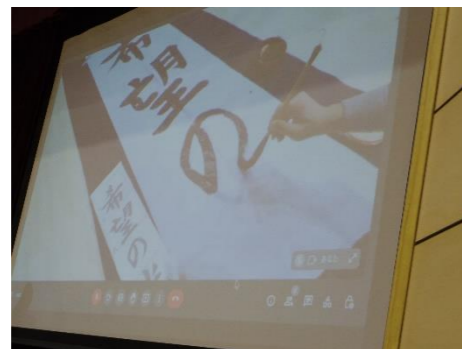


希望の光、平和共存のどちらかを選んで書きます。まず、自分で書いみます。その後、大東文化大学の先生のお手本を見て比べます。その後もう一度、書いてご指導を受けました。



一人ひとりが、自分の作品を見てもらい、改善部分をじかに朱書きしてもらいました。プロの書道の先生からご指導いただくのは、大変ありがたいことです。うらやましい！！

ステージ上で大きな半紙に1文字1文字スクリーンに映し出されて、大変わかりやすかったです。こちらの作品は、保健室と校長室の間にあるガラス壁に展示されていますので、お近くにお越しの際は、ご覧になってください。



名前のお手本を書いていただきました。



添削してもらってから、もう一度、書いています。上達がすぐにわかって、やり甲斐を感じる生徒もいました。



8年の様子です。7年生と比べると、昨年の経験もあり上手な生徒が多いように感じました。今年から国語科でご指導いただいている根本先生のおかげと雅子先生は言っていました、8年生の成長が感じられて嬉しかったです。



先生たちも、スクリーン
のお手本を見ながら練習
していました。



半紙に同じ文字を何度も書いて練習する生徒が多かったです。みんな、真剣でした。巡回してご指導くださった先生にも、この字が書けないなどと相談しながら練習したり、順番待ちをしている生徒もいたりとい欲的でした。

